報道資料 プレスリリース



広島国際大学

Hiroshima International Univ.

常翔学園グループ 学校法人常翔学園/広島国際大学、大阪工業大学、摂南大学、常翔学園高等学校学校法人常翔啓光学園/常翔啓光学園/学校、常翔啓光学園高等学校

広島国際大学 学長室企画課 〒739-2613 東広島市黒瀬学園台 555-36 TEL 0823-70-4922 FAX 0823-70-4511

2009年4月27日(月)

広島国際大学

「研究成果報告会」の開催について

◎ 日時:2009年年5月16日(土)

◎ 場所:広島国際大学呉キャンパス 1号館1階 レストラン瀬戸 〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1

この報告会は、保健医療学・医療福祉学・心理科学・工学・看護学・薬学部の全6学部から教員15名が日ごろの研究成果を展示で発表するものです。

研究成果を学外に公開することで、地域企業の皆様との連携を密にし、共同研究および 新たな研究や教育に発展させることを目的としています。

報告会の詳細、研究成果の展示者につきましては、別紙資料をご参照ください。

(別紙資料) ①広島国際大学「研究成果報告会」開催のご案内

②2009年度 広島国際大学「研究成果報告会」にかかる展示者一覧

以上

お問合せ先

広島国際大学 学長室 企画課長(杉岡) 電話 0823-70-4922

発信枚数:本書含め3枚

2009年4月22日

各 位

広島国際大学 研究開発推進機構長 小谷 教彦

広島国際大学「研究成果報告会」開催のご案内

拝啓陽春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より広島国際大学の教育、研究にご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本学では来る5月16日(土)に下記のとおり「研究成果報告会」を開催いたします。この報告会は、保健医療学・医療福祉学・心理科学・工学・看護学・薬学部の全6学部から教員15名が日頃の研究成果を展示で発表するものです。地域企業の皆様との連携を密にし、共同研究および新たな研究や教育に発展させることができれば幸いに存じます。

つきましては、各研究者の研究内容を同封させていただきますので、ご高覧くださり、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

記

- 1. 開催日時:2009年5月16日(土)10:30~12:00
- 2.場 所:広島国際大学呉キャンパス 1号館1階 レストラン瀬戸 〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1
- 3. 備 考: ご参加にあたりましては、恐縮ですが5月13日(水)までにTEL もしくはEmail でご連絡くださいますようお願いいたします。
- 4. 連絡先:担当:呉庶務課 花本

TEL (0823) 73-8987

Email: s-hanamo@ofc.hirokoku-u.ac.jp

2009年度広島国際大学「研究成果報告会」にかかる展示者一覧

別紙資料②

No.	氏名	所属学部·学科	職階	研究課題名	想定される用途	共同で社会的還元を希望する業種
1	大倉 保彦	保健医療学部 診療放射線学科	准教授	確率モデルを応用した冠微小血管描写法と血管断面形状推定法の開発	- X線血管造影検査の診断精度向上 ・微小循環障害による疾患の治療法の開発 - X線検査の被曝線量低減	・医用画像装置開発メーカ ・画像システム開発メーカ ・生体実験装置開発メーカ
2	前田 浩志		助教	回折単色X線によるエネルギーサブトラクション撮像技術に関する研究	- 放射線技師養成大学等での教材開発 - 新しいX線撮像機器の開発	・測定機器メーカ・医療機器メーカ・検査機器メーカ
3	山本 めぐみ		助手	メタボリックシンドローム予防や改善のためのMRIによる内臓脂肪面積測定支援ソフトの開発	・非侵襲的な内臓脂肪の測定 ・健康に対する意識改善 ・検診におけるサービス	・測定機器メーカ・医療機器メーカ・検査機器メーカ
4	吉岡 宗徳		助手	3次元線量計測に用いるゲル線量計に関する基礎研究	・放射線治療における線量測定精度向上・放射線治療装置のQC/QA精度向上・放射線の視覚的評価による教育効果	・放射線治療施設 ・医療機器メーカ ・線量測定会社
5	二宮 伸治	保健医療学部 臨床工学科	教授	臨床能力評価のための体外循環シミュレーション教育システムの開発	・医療施設・医療機器メーカにおける体外循環技術の導入教育 および継続教育 ・臨床工学技士養成学校における体外循環技術の技能教育 および技能評価 ・体外循環認定士制度における技能の標準化および技能評価	・体外循環業務を行う病院施設・医療機器メーカ・臨床工学技士養成学校
6	山岡 薫	保健医療学部 理学療法学科	教授	電位依存性Na+チャネルに起因する致死性不整脈発症機序の探求	・致死性不整脈の効果的薬物治療の開発・致死性不整脈の診断技術の向上・難治性疼痛の病態解明	・製薬会社 ・医療器開発メーカ ・医学教育に関する出版社
7	千田 武志	医療福祉学部 医療経営学科	教授	広島県の近代医療の発展に果たした陸海軍病院の役割 一日清・日露戦争期の医療と看護を中心として一	- 特効薬のない伝染病への対応 - 戦時医療の災害時の医療への応用 - 看護の改善	-
8	砂本 文彦	工学部 住環境デザイン学科	准教授	1930年代の国際観光政策に伴う「国際観光地INLAND SEA」(瀬戸内海)の発見	- 地域振興 - 観光振興 - 地域史研究	·地方公共団体 ·観光振興関連団体
9	石津 嘉昭		教授	VOCとETSの同時測定の可能なパッシブ測定法の開発	・生活環境や作業環境における空気質の向上 ・建材などからの化学物質やたばこ煙による健康影響の 的確な評価	・化学試薬品メーカ ・建築・ハウスメーカ
10	上月 具挙	工学部 機械ロボティクス学科	講師	大気中生体観測用電子顕微鏡の開発	・病院等一般診察室で病原体を容易に観測 ・電子ビーム装置の小型軽量化 ・電子ビーム装置の操作性向上	・電子顕微鏡開発メーカ・精密機械・加工・計測メーカ
11	小笠原 知枝	看護学部 看護学科	教授	看護学生の臨地実習環境とストレス・コーピングに関する実態調査研究	・臨床実習指導者の指導のあり方の検討 ・教員側の指導のあり方への再検討 ・学生のストレス緩和への対策	-
12	小林 秀丈	薬学部 薬学科	助教	Aeromonas sobriaの産生するセリンプロテアーゼの成熟化機構の解析	・新たな感染症治療薬の開発・新規蛋白質の機能解明・酵素としての産業的利用	・医薬品メーカ・食品メーカ・化粧品メーカ
13	田中 佑典		助教	難溶解性薬物の溶解性および消化管吸収性改善のための製剤化技術の開発	-経口投与製剤の消化管吸収性改善 -消化管吸収における個体間変動の減少 -マーケットの拡大	・医薬品メーカ
14	堂官 留美子		助教	血管平滑筋細胞のNOX1/NADPHオキシダーゼ発現抑制物質の探索	·医薬品素材	・医薬品メーカ
15	南 英輝		助教	高分子多糖類の精製および構造計算	・高分子多糖類の分取効率の向上・高分子多糖類の詳細な物性評価・医薬品や食品への機能性付加	・医薬品メーカ ・食品飲料品メーカ ・分析機器メーカ